

clarion

取付・取扱説明書

274-0542-00

RC13C

車載用リアビジョンカメラ

このたびはクラリオン製品をお買上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- 本機の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくため、取り付け前にこの「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき、安全に正しくお使いください。
- 保証書(別添)はお買上げの販売店で記入いたしますので、内容をよくご確認のうえ、この取扱説明書とともに大切に保管ください。

<お客様へのお願い>
本機の取付・配線には、専門技術と経験が必要です。
お買い上げの販売店での取り付けをおすすめします。

<販売店様へのお願い>
取り付け完了後、この「取付・取扱説明書」をお客様にお渡しください。

クラリオン株式会社

〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心7番地2
Clarion ホームページ <http://www.clarion.com>
お問い合わせはお客様相談室へ
フリーダイヤル **0120-112-140**
(土・日・祝・祭日を除く 9:30~12:00、13:00~17:00)

ご購入年月日

年 月 日

ご購入店名

TEL.

安全上のご注意 必ずお守りください

運転者や周囲の人々への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、以下のように区分けして説明しています。これらは安全にご使用いただく上で重要です。以下の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

■ 誤った取付け、使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分けし、説明しています。

警告	「死亡または重傷を負うおそれがある内容」です。
注意	「傷害を負うおそれや、物的損害の発生のおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容の種類を次の「図記号」で区分けし、説明しています。

(注意)	注意しなければならない「注意」の内容です。
(禁止)	してはいけない「禁止」の内容です。
(実行)	必ず行なっていただく「実行」の内容です。

■ お取り付けになるときの注意事項

警告	
(禁止)	● 本機は車載用後方確認用のカメラです その他の用途で使用すると、発煙や発火、けがの原因となります。 ● 分解や改造をしない 分解、改造は絶対におやめください。事故、火災、感電、故障の原因となります。 ● 取り付けやアース配線に、車の保安部品※を絶対に使わない ※ ステアリング、シートレール、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット 制御不能や発火、交通事故の原因となります。

警告	● 配線作業前に、バッテリーの◎端子を外す 外さずに作業をすると、ショートによる感電やけがの原因となります。 ● コード類は、高熱部を避けて引き回す コード類の被覆が溶けてショートし、事故や火災の原因となります。 特にエンジンルーム内の配線には注意してください。 ● 車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認し、これらと干渉や接触をさせない パイプ類などの破損により、火災や故障などの原因となります。
(注意)	● コード類は、運転操作の妨げにならないように引き回し、まとめておく ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻付くと事故の原因となります。

注意	● 取り付けや取り付けの変更は、専門技術者に依頼する 事故や火災の原因となります。お買い求めの販売店に依頼してください。 ● 取付説明書にしたがって、取り付けや配線をする 誤った取付けや配線をする、火災や事故の原因となることがあります。 ● 必ず付属品や指定の部品を使用する 指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れたりして、事故や故障などの原因となることがあります。 ● 車体に穴を開けてコード類を配線するときは、保護チューブまたは絶縁性グロメットを使用する 開口部とコード類との接触により、すりきれてショートし、事故や火災の原因となることがあります。 ● 車体に穴を開けて機器の取り付けあるいはコードの配線を行ったときは、開けた穴の隙間やコードとの隙間をシリコン接着剤などで密封する 排気ガスや水などが隙間から室内に侵入して事故などの原因となることがあります。 ● コード類の結線終了後は、コード類をクランプや絶縁テープで固定する コード類が車体部分との接触により、すりきれてショートし、事故や火災の原因となることがあります。
(禁止)	● カメラケーブルに傷をつけない 傷の部分からカメラ内部に湿気や水が吸い込まれ故障、火災、感電の原因となることがあります。
(注意)	● 車外にカメラを取り付ける場合は、カメラが車幅、車の前後からはみ出さない場所に取付ける 歩行者などに接触して事故の原因となることがあります。 ● コード類は、車体やねじ部分、シートレールなどの可動部にはさみ込まないように引き回す 断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。

■ 取り付け・配線が終了したら

警告	● 取り付け・配線を終えたら、車の電装品※の動作確認をする ※ ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウインカーなど 正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。
-------------------------------------	---

■ ご使用になるときの注意事項

警告	● モニター画面だけを見ながら走行することは絶対にしない モニターは、障害物などの確認のための補助装置であり、映し出す範囲には限界があります。実際の距離と感覚が異なるので、必ず目視による安全確認をしながら走行してください。カメラの死角になっている人や物にぶつかる恐れがあり、重大事故の原因となります。 ● モニターのガイドライン目安線表示だけを見ながら走行することは絶対にしない カメラの取付位置・取付角度によっては見え方が異なり、ガイドライン目安線表示と実際の距離とにずれが生じる可能性があります。また、車種により、見え方が異なりますので、必ず、目視による安全確認をしながら走行してください。 ● 分解や改造をしない 分解や改造は絶対におやめください。事故、火災、感電、故障の原因となります。 ● 故障や異常のまま使用しない 画面が映らない、煙が出る、変なにおいがするなどの場合は、ただちに使用を中止し必ずお買い求めの販売店に相談してください。そのまま使用すると事故や火災、感電の原因となります。 ● 機器内部に水や異物を入れない 万一、機器内部に異物が入った、水が入った、煙が出る、変なにおいがするなど異常が起こったら、ただちに使用を中止し必ずお買い求めの販売店に相談してください。そのまま使用すると事故や火災、感電の原因となります。
(実行)	● ゆっくりした速度で後退する 後方モニターの映像は広角レンズを使用しています。実際の距離と感覚が異なるので、速度を上げての後退は人や物にぶつかる恐れがあり、重大事故の原因となります。

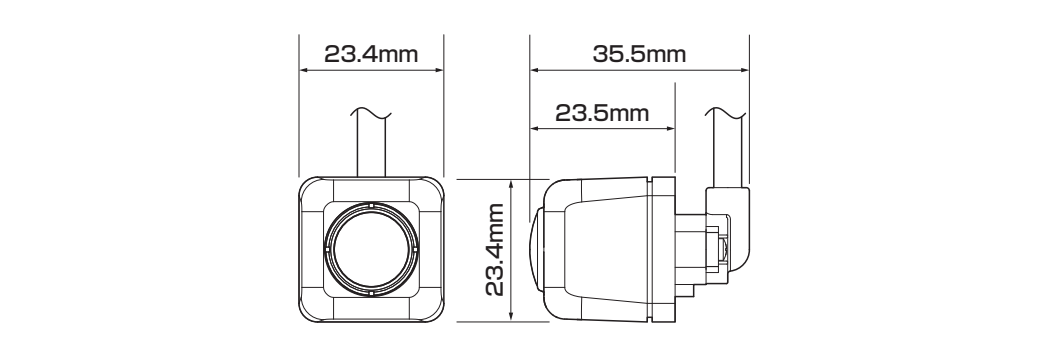
注意	● 本製品には高圧洗車(洗車機)をしない… カメラ部は精密機械のため、強い衝撃を与えないでください。故障や破損して火災・感電の原因となることがあります。 ● 本機を落下させる、たたくなど強い衝撃を与えない カメラ部は精密機械のため強い衝撃を与えないでください。 故障や破損して火災・感電の原因となることがあります。
(実行)	● 取付ネジは時々点検し、ゆるみがある場合は増し締めをする 外れて落下し、歩行者等に接触したり、事故の原因となることがあります。
(注意)	● 後方モニターの映像はバックミラーやサイドミラーで見ると同じ左右反転させた映像です また、車種により、見え方が異なりますので、十分にご注意ください。

特 長

- 水平約 162 度の広角新レンズでワイドな視界を確保
- お手持ちのナビやモニターに接続できる RCA タイプ
- 確かな品質、信頼 IP69K クリア！
- 高感度の新型 CMOS センサー搭載
- カメラに強い光が映りこんでも、スミア（画面に発生する縦の光の帯）が発生しない
- 後方確認に最適な、バックミラー同様に左右反転した鏡像映像
- L 型コネクタ及び電源 BOX 不要で取り付けが容易

仕 様

映像素子	： 1/3. 6 インチカラー-CMOS
映像出力	： NTSC鏡像
有効画素数	： 約31万画素
画 角	： 水平 約162° 垂直 約108°
走査方式	： 2:1 インターレス525 本
絞り方式	： 電子アイリス
同期方式	： 内部同期
レンズ部	： 広角 焦点距離 f=1.11mm F 値 2.6
IR カットフィルター	： 有り
水平解像度	： 350 本TV 本以上(中心部)
照度範囲	： 約2 lx ～ 10 万lx
SN 比	： 36db 以上(AGC-ON)
動作温度範囲	： -30℃ ～ + 70℃
防水構造	： IPX9K準拠
電源電圧	： DC9V ～ 16V
接地方式	： マイナス接地
消費電流	： 60mA 以下
質 量	： 約130g(本体コード、ブラケット含む)
外形寸法(W×H×D)：	23.4(W) ×23.4(H)×23.5(D)mm (コネクタ部/ 突起物は含まず)
コード長さ	： 本体3m/延長コード7m(計10m) 電源線9m同梱



※定格、仕様及び外観は改善のため、予告なく変更する場合があります。

ガイドライン目安線表示機能について
・ ガイドライン目安線の表示機能は、本製品（カメラ）には搭載されておらず、接続モデル（AV 機器など）側に搭載されている機能です。 ・ 本書内記載のガイドライン目安線表示に関する内容は、本製品（カメラ）をガイドライン機能付きモデル（AV 機器など）に接続し、ガイドライン目安線表示を行う上での注意事項などを記述したものです。 ガイドライン目安線表示を行う場合は、本書とガイドライン機能付きモデルの取扱説明書に記載されている注意事項をご覧になり正しく安全にお使いください。

構成部品

- 本機の構成部品は以下のとおりです。
万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店に申しつけください。

① カメラ本体(コード部3m)	② 延長コード(7m)
付属品袋	⑤ 書類一式(保証書・取付説明書)
③ コードホルダー …4	④ 配線コネクタ …1

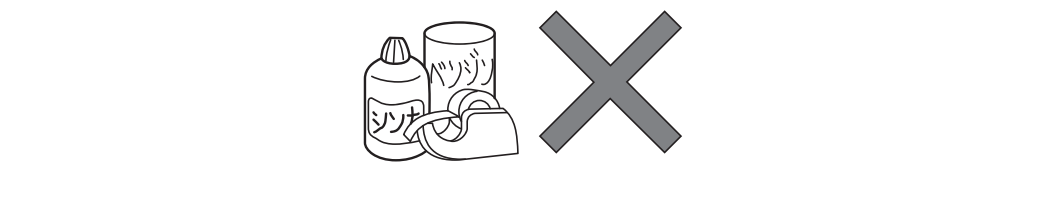
故障かなと思ったら

- 次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度次の点をお調べください。

症 状	原 因	処 置
映像が映らない	配線が不完全	結線をもう一度確認し、正しく配線をしてください。
	ヒューズが切れている	延長ケーブルのヒューズを確認してください。ヒューズが切れている場合は、同じ容量（0.5A）のヒューズと交換してください。再度切れる場合は、お買い求めの販売店、または最寄の弊社修理相談窓口にご相談ください。
映像の映りが悪い	レンズが汚れている	水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いて汚れを取り除いてください。乾いた布で強くこすると傷が付くことがありますので、ご注意ください。
	太陽光や他車のヘッドライトの光がレンズにあたっている	レンズにあたっている光が消えれば、もとに戻ります。
	周囲が暗すぎる	夜間または暗所では映りが悪くなる場合がありますが、明るい場所になればもとに戻ります。
	周囲の明るさが急激に変化した	・明るい場所から暗い場所へ移動時（特に炎天下の日向から日陰へ移動した時など）に画面が暗くなる場合がありますが、しばらくするともとに戻ります。 ・暗い場所から明るい場所へ移動時（特に炎天下に長時間駐車した後、日陰から日向へ移動した時など）に画面が明るくなりすぎる場合がありますが、しばらくするともとに戻ります。

お手入について

- レンズ部が汚れているときは、水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いてください。乾いた布で強くこするとキズの原因となります。
- レンズ部を磨き粉などが配合された洗剤で拭かないでください。キズの原因となります
- ペンジンやシンナー類、アルコール類、自動車用クリーナーなどは、使用しないでください。



アフターサービスについて

■保証書
この商品には、保証書が添付されています。お買い求めの際、販売店にて所定事項に記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。なお、保証書は再発行致しませんので、ご注意ください。

■保証期間
お買い求めの日より 1 年間です。

■万一故障が発生した場合
保証期間中に、正常な使用状態で故障が発生した場合には、保証書の記載内容に基づいて、無料で修理いたします。ただし、脱着にともなう工賃は、お客様のご負担となります。お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

■保証期間経過後の修理について
修理することにより性能維持できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

■補修用性能部品の最低保有期間について
このカメラの補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は製造打ち切り後 6 年間です。

■ 取付作業の前に

ご注意

- ・ 取り付け、配線の前に必ず安全上の注意をお読みいただき、正しく作業してください。
- ・ カメラの取り付け位置、取付角度によっては映し出される映像の見え方が異なり、ガイドライン目安線表示と実際の距離にずれが生じる可能性があります。事前にガムテープ（布テープ）などでカメラを仮止めし、モニターで映像を確認し取付位置を決めてください。
- ・ 本製品（カメラ）にはガイドライン機能はありませんので、ガイドライン目安線位置合わせ等につきましては、ガイドライン機能付き接続モデルの取扱説明書をご覧ください。

警告

- ・配線作業中は、バッテリーのマイナス側のケーブルを外してください。ショート事故による感電やケガの原因となります。
- また、ショート事故による機器内部の部品を破損する原因となります。



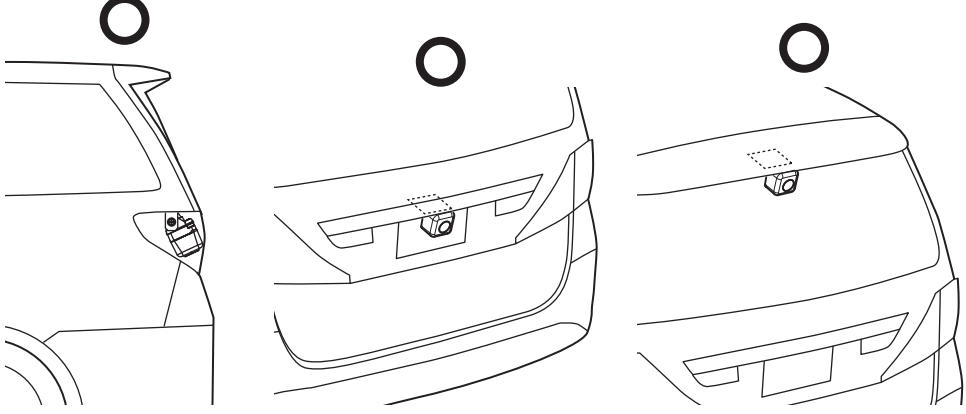
ご注意

- 両面テープの粘着力低下を防止するために、以下の事項をお守りください。
- 極力天気の良い日中に取り付ける。
 - 取り付け後、24時間以内は水気（水、雨、霧、雪など）にあてたり、無理な力を加えない。
 - 取り付け時の気温が低いとき（20℃以下）は、ブラケットの両面テープと取付表面をヘヤードライヤーなどで暖める。
 - ブラケットの両面テープは、指で触ったり、貼り直したりしない。
 - 丸々水加工（フッ素樹脂処理など）されたボディやガラスには取り付けないでください。
 - リアワイパーの拭き取り範囲やウォッシャーの噴射口付近には取り付けないでください。

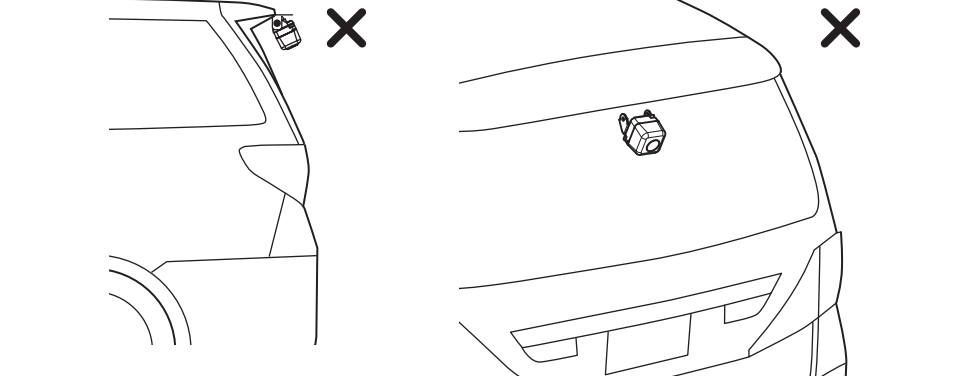
■ バックカメラの正しい取付例 / 誤った取付例

カメラの正しい取付例

- カメラ本体はバックドアガーニッシュの奥側に隠れるように取り付けてください。



- カメラ本体が車両に対し、隠れない場合は不適合となりますのでお取り付けなさないようお願いいたします。



取付例を参照し、カメラ及びカメラブラケットが車体へ干渉しないことを確認して、取付位置を決めてください。

7 カメラの取付位置を確認する

車両の取り付けたい位置に合わせてカメラの角度を調整します。
この時、カメラが車体や車輛部品などに干渉していないことを確認してください。
取付位置は凸がない、平らな面を選びカメラ取付ブラケットの両面テープ面が密着する
か確認してください。

⚠ 注意

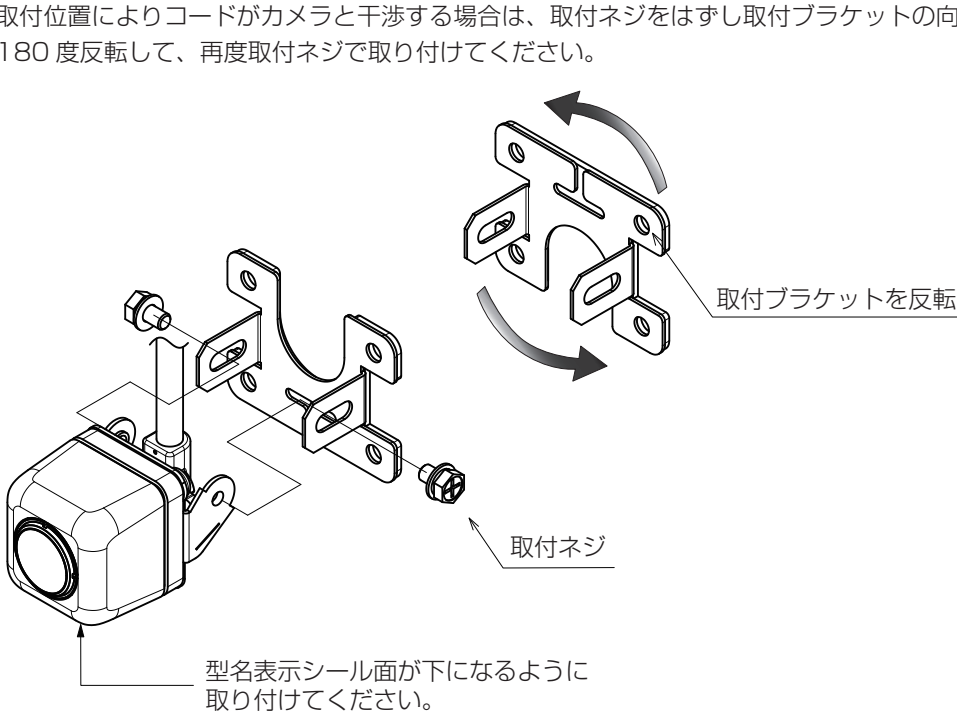
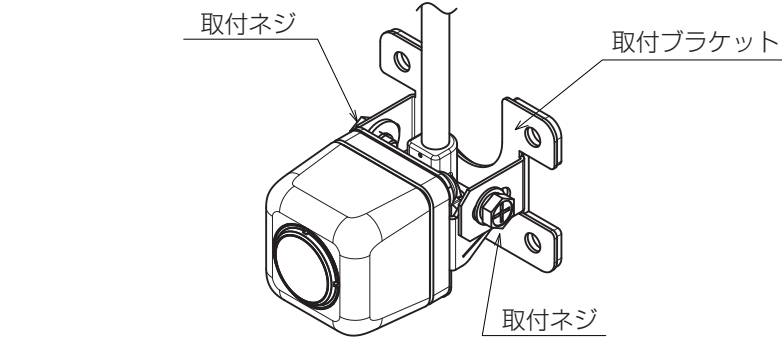
- ・ ナンバープレートにカメラが、かからないように取り付けてください。
- ・ カメラはできるだけ車体の中心に取り付けるようにしてください。
左右に大きくずれて取り付けた場合、モニター画面に映し出される映像とイメージが異なる場合があります。
- ・ バックドアやトランクの開閉時にカメラや、ケーブルがあたらないことを確認してください。

2 カメラブラケットを車体に取り付ける。

カメラブラケットの横の取付ネジをゆるめ、カメラの角度を調整して取付ネジを締めてください。

車体のブラケット取付面の汚れやほこりを拭き取ってください。

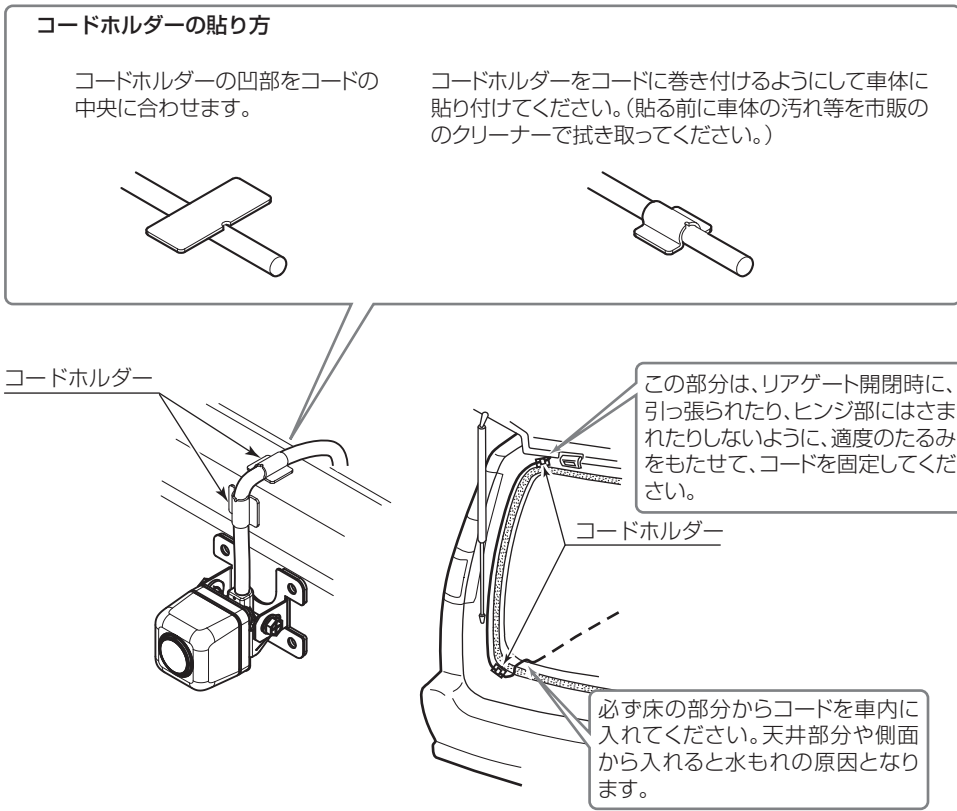
取付ブラケットの両面テープ面の保護紙をはがし、車体に取り付けます。



- ・カメラの位置を調整する際には、カメラから出ているケーブルが突っ張りすぎたり、たるみすぎないように注意してください。
- ・時々取付ネジの緩みがないか確認し、緩みがある場合は増し締めをしてください。
- ・カメラの向きを調整した場合、接続モデルのモニター画面に映し出される映像範囲が変わります。後退する際には必ず目視にて後退するようにしてください。

3 コードを配線する

- ① カメラのコードを車内に引き込み、ウェザーストリップにそって配線します。ヒンジ部やダンパーなどにはさみ込まないように付属のコードホルダーを使用して固定します。
- ② 付属の延長コードを使用して、車内の床（カーベットの下のなど）をわけて配線します。



設置場所がなくリアウインドなどに取り付ける時は

設置場所がなくリアウインドウなどに取り付ける時は、右記の「重要 車載用リアビジョンカメラの取り付けに関するご注意」をよくご覧になり、正しく取り付けください。

■設置場所がなくリアウインドウなどに取り付ける時は

設置場所がなくリアウインドウなどに取り付ける時は、下記の「重要 車載用リアビジョンカメラの取り付けに関するご注意」をよくご覧になり、正しく取り付けください。

重要 車載用リアビジョンカメラの取り付けに関するご注意

法規の改正

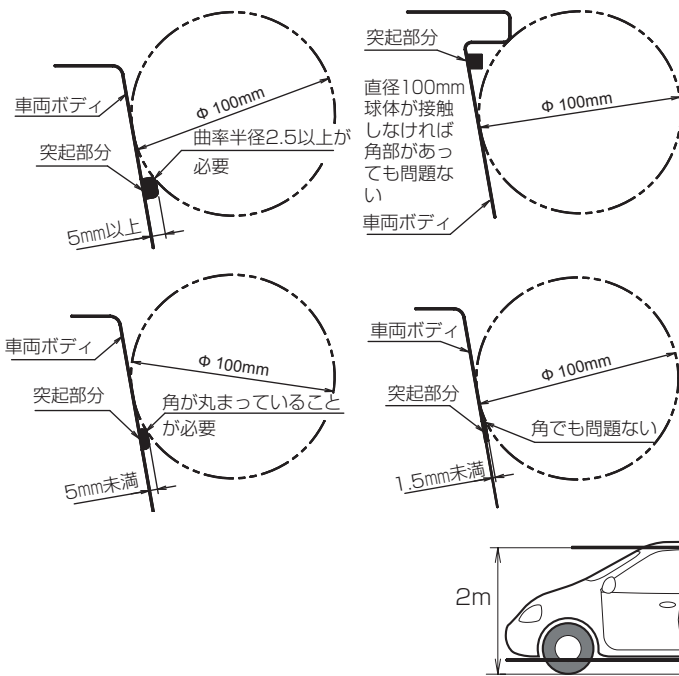
- 2009 年 1 月 1 日以降に製作された乗車定員 10 人未満の乗用車に車載カメラ等の外装品を取り付ける際、国土交通省公布の「外装の技術基準（※）」に準拠した取り付けが必要となります。取付位置に一部制限が発生する場合がありますのでご注意ください。

「外装の技術基準（※）」（抜粋）

自動車の外部には、衝突時又は接触時に歩行者等に傷害を与えるおそれのある形状、寸法、方向又は硬さを有するいかなる突起を有してはならない。

適応外となる部位

- ・ 高さ 2 mm 以上の部分
- ・ フロアラインより下の部分
- ・ 直径 100mm の球体が接触しない部分
- ・ 曲率半径が 2.5mm 以上となっている部分
- ・ 突出量が 5mm 未満で突起の外向き端部に丸みが付いている部分
- ・ 突出量が 1.5mm 未満の部分
- ・ 突起の硬さが 60 ショア（A）相当以下となっている部分

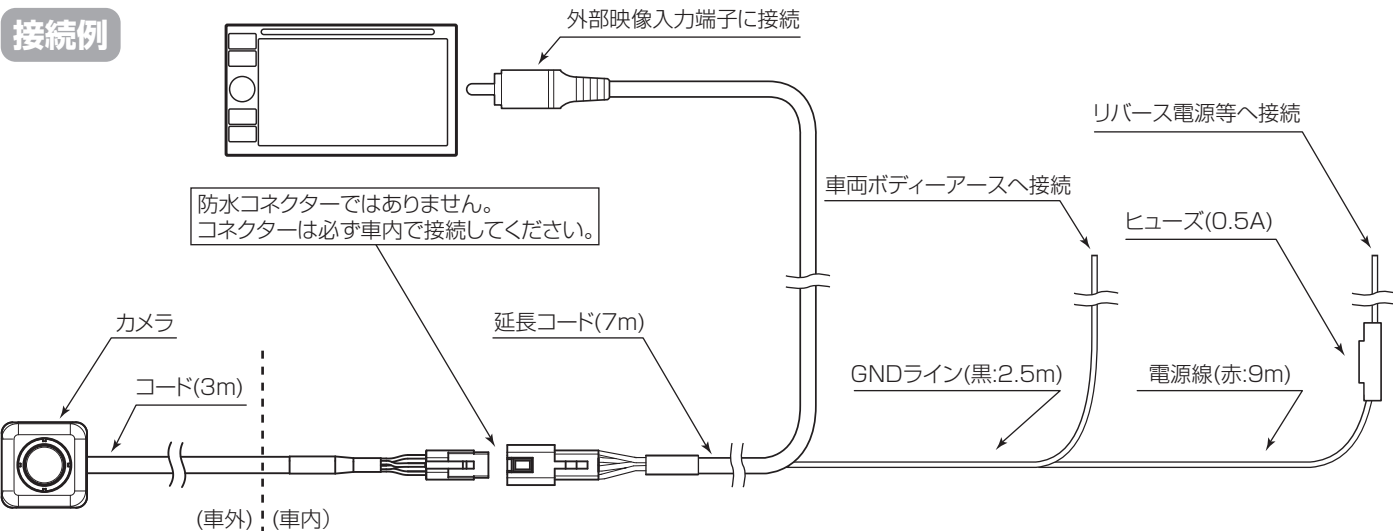


- 2009 年 1 月 1 日以降に製作・登録された乗用車。
(乗車定員 10 人未満の、専ら乗用の用に供する自動車)
- なお、2008 年 12 月 31 日までに製作・登録された車につきましては対象外となりますが、新基準に準拠した取り付けをおすすめ致します。

※法規の詳細は国土交通省のホームページをご参照下さい。

システム接続例

接続例



- 電源線の接続**
- 付属の配線コネクタを使って接続してください。
- ① 電源線コードをストッパーに当たるまで差し込み、反対側から車両側コードを通します。

